令 和 5 年 度

（２０２３年度）

YOKOHAMA Global Education Program

（YGEP）-N1

（YGEP）-N2

私費外国人留学生入試（渡日前入試）

横浜国立大学都市科学部

目　次

私費外国人留学生入試（渡日前入試）日程の概要……1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）　……2
YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）渡日前入試とは ……8
YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1 と N2 について….9
1. 募集人員……10
2. 出願資格……10
3. 出願手続……12
4. 出願にあたっての注意事項……18
5. 入学検定料……19
6. 入学者選抜方法 ……20
7. 受験上の注意及び事前準備……20
8. 試験期日……22
9. 合格者発表……22
10. 入学手続 ……22
11. 障がい等のある入学志願者の事前相談について ……23
12. 渡日前入試合格者を対象とした特待外国人留学生制度について……24
13. 個人情報の取り扱いについて……25
14. 学生の住居施設等について……25

＜添付書式＞ ※30 ページ目以降

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

① 出願書類提出用ラベル

② 出願書類等送付内訳書

③ 志願票

④ 受験票

⑤ 志望理由書（建築学科のみ提出ください）

YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1・N2

私費外国人留学生入試（渡日前入試）日程の概要

出願書類受付期間

令和４年（2022年）11月3日（木）～ 9日（水）

郵送受付　※11月9日（水）必着

【日本国外に在住している志願者に限る】

選抜試験

令和4年（2022年）12月24日（土）

志願者数によっては令和4年（2022年）12月26日（月）に試験を実施する場合があります。

合格者発表

令和5年（2023年）1月18日（水）

入学手続

令和5年（2023年）1月19日（木）～ 2月8日（水）

令和５年度（2023年度）の入学者選抜においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わる対応として、試験日程や選抜方法を変更する可能性があります。

この学生募集要項を公表した後に新たな措置を講じる必要が生じた際には、横浜国立大学のウェブサイト(https://www.ynu.ac.jp)にてお知らせします。

最新の情報を、上記ウェブサイトで定期的に確認してください。

●横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNU は、４つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- ■ 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- ■ 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイディアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- ■ 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- ■ 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- ■ 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

【横浜国立大学（YNU）の入学者選抜の基本方針】

YNU の大学入学者選抜は、入学者が高等学校段階までに身に付けた力を、大学が発展・向上させ、社会に送り出す大学教育システムを前提に、学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）の卒業認定・学位授与の方針（Policy１ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（Policy２カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、入学志願者に求

める学力を構成する３つの要素（※）を多面的・総合的に評価するものとする。学部、学科・課程は、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、大学入学後の教育課程プログラムとの関連を十分に踏まえつつ、次に掲げる学力検査の実施方針に基づき入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努める。

（※）学力を構成する３つの要素

・基礎的・基本的な知識・技能

・知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力

・主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

横浜国立大学では、学士課程における教育目標の達成のため、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）の３つのポリシーに加え、学士課程教育の質保証の方針（教学マネジメントPDCA・ポリシー）を含めた４つの方針について明確化し、公表しています。

https://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative/

●都市科学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【都市科学部が求める学生像】

都市を担う人間とそれを支える自然環境、社会環境、文化システムなどを対象として、文理にわたる幅広い視点から社会課題を科学的に分析・考察・実践することにより解決し、多彩な分野で活躍できる人材の育成を目指す。よって、次に示す人の入学を求める。

■ 理工系と人文社会系の知識を学ぶことで文理両面やダイバーシティ（多様性）の視点、複眼的思考を身に付けたい人

■ ローカル・グローバルにわたる多次元的な世界を相互理解できる広い視野をもち、横断的な課題解決能力、総合力を身に付けたい人

■ 上記の視点と視野・知識・能力・技術を身に付けて、街づくり、都市文化・社会基盤構築、自然との調和で都市の未来に貢献したい人

●学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

◎建築学科

1) 建築の思想を中心に芸術から工学まで幅広く学び、これからの時代を担う建築を都市の中に構想できる創造的な建築家になりたい人

2) 自然災害に強く安全な建築や街づくりに貢献したいと願い、そこに集い住まう人たちの生命と財産を守ることができる建築構造エンジニアや建築構造デザイナーになりたい人

3) 自然と調和した住空間のデザインスキルを身に付け、地球環境との均衡を保ちつつ人々の健康で快適な生活を実現できる建築環境設備エンジニアになりたい人

4) 都市や建築の成り立ちや歴史的変遷を知り、未来社会に向けた持続可能な新しい街づ

くりを実践できる都市計画プランナーや都市デザイナーになりたい人

5) 建築や都市に関する知見を生かして、地域社会や国際社会のファシリテーションやマネジメントに積極的に関わっていきたい人

◎都市基盤学科

1) 自然環境との調和や共生など地球的観点に立ってより良い都市や国土の創造に興味がある人

2) 地震、台風、火山、豪雨、津波などの自然災害から都市や社会を守るために、土木工学の基礎学理をリスクマネジメントに応用して、防災・減災の取り組みをしたい人

3) IT/ビッグデータなどの最先端技術/情報と土木工学を融合させ、社会基盤の整備、維持管理や運用に利活用して、都市や社会生活を豊かにしたい人

4) 世界の政治や社会、経済状況に広く関心を持ち、社会基盤整備や地球規模の環境保全を通して、国際的に活躍したい人

◎環境リスク共生学科

1) 複雑で多様化した環境リスクに対し、ヒトから都市、自然生態系、地球までのシステム全体を視野に入れた知識展開力を身に付けたい人

2) 豊かさと表裏一体で生じるリスクとバランスをとる「リスク共生」社会の実現をめざし、自然環境と社会環境のリスクを科学的に捉える数理的思考力と、ヒト・社会と対話できる社会科学的思考力を併せ持つ文理融合的素養を身に付けたい人

3) 都市に恵みや災いをもたらす自然システムや都市や地域に潜む環境リスクを予測・評価・分析し、リスクと共生した持続的発展に貢献できる実践力を身に付けたい人

●学ぶ分野・授与学位

都市科学は、今までの人文社会科学の領域、建築学の領域、都市基盤施設に係る領域、環境に係るリスクを学ぶ領域を、新たに都市を学ぶために再構成した学問です。

建築と都市基盤施設を学ぶだけでなく、人間とその営みを学ぶことを中心に据え、本学の文理融合の蓄積とリスク共生の強みを活かし、これらの 4 つの領域から構成される、今までにない学領域として都市科学を創出しました。

すなわち都市科学は、都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想と設計のために人文社会科学領域を再構成し、都市を形作る建築物及び都市基盤施設の計画や設計及び運用、維持に係る課題とともに、これらを取り巻く全ての広い意味での自然環境、社会環境を対象に、それらにまつわるリスクとの共生に係る課題を 、科学的な分析を通して取り組む学問です。

- **建築学科　【授与学位：学士（工学）】**

  建築理論、都市環境、構造工学、建築デザインの領域から実践的かつ幅広く学ぶだけでなく、人間の営み、発想、思想に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

- **都市基盤学科　【授与学位：学士（工学）】**

  都市を形作る基盤施設(インフラストラクチャー)に係る土木工学分野について、都市での課題を中心に防災、国際、環境などの各領域を幅広く学ぶだけでなく、人間社会の歴史や文化に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

- **環境リスク共生学科　【授与学位：学士（環境学）】**

  リスク共生学を、建築物、都市基盤施設が形作り、人間の営みの場である都市と、

それを取り巻く自然環境、社会環境との関わりで生じる様々なリスク要因を対象に適用し、解決すべきリスクを明確化、定量化、予測し、トレードオフ関係にある多様なリスクのバランスをとることで多様な価値観の合意形成をはかり、自然環境及び社会環境に係るリスク、すなわち環境リスクと共生した社会の実現に資する都市を構築する実践的な分野

※環境リスク共生学科では、教育職員免許状（中学校教諭一種(理科)/高等学校教諭一種（理科））を取得することができます。

令和５年度(2023年度)横浜国立大学都市科学部

YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1・N2

私費外国人留学生入試（渡日前入試）学生募集要項

●YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）渡日前入試とは

横浜国立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム(YOKOHAMA Global Education Program)」（通称：YGEP）と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡日前入試」を実施します。

YGEP-N1の「渡日前入試」は、<u>日本語能力試験N1相当の能力を有する者（※日本語能力試験N1合格の必要はありません。）</u>を対象とし、<u>インターネットを利用して自国で受験します。</u>この入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することになります。

YGEP-N2の「渡日前入試」は、<u>日本語能力試験N2相当の能力を有する者（※日本語能力試験N2合格の必要はありません。）</u>を対象とし、<u>インターネットを利用して自国で受験します。</u>この入試で入学した者は、まず1年次に日本語や日本事情を重点的に学ぶことで、専門科目の履修に必要な日本語能力を身につけます。そして2年次以降は、日本人学生と一緒に専門科目を履修して卒業することになります。

<u>「YGEP-N1」と「YGEP-N2」では、入学後の教育カリキュラムが異なりますので、出願の際には注意してください。</u>

●YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1 と N2 について

都市科学部では、留学生の日本語能力にあわせた２つの教育コースを設定しています。

コース①【YGEP-N1】

（設定学科：建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科）

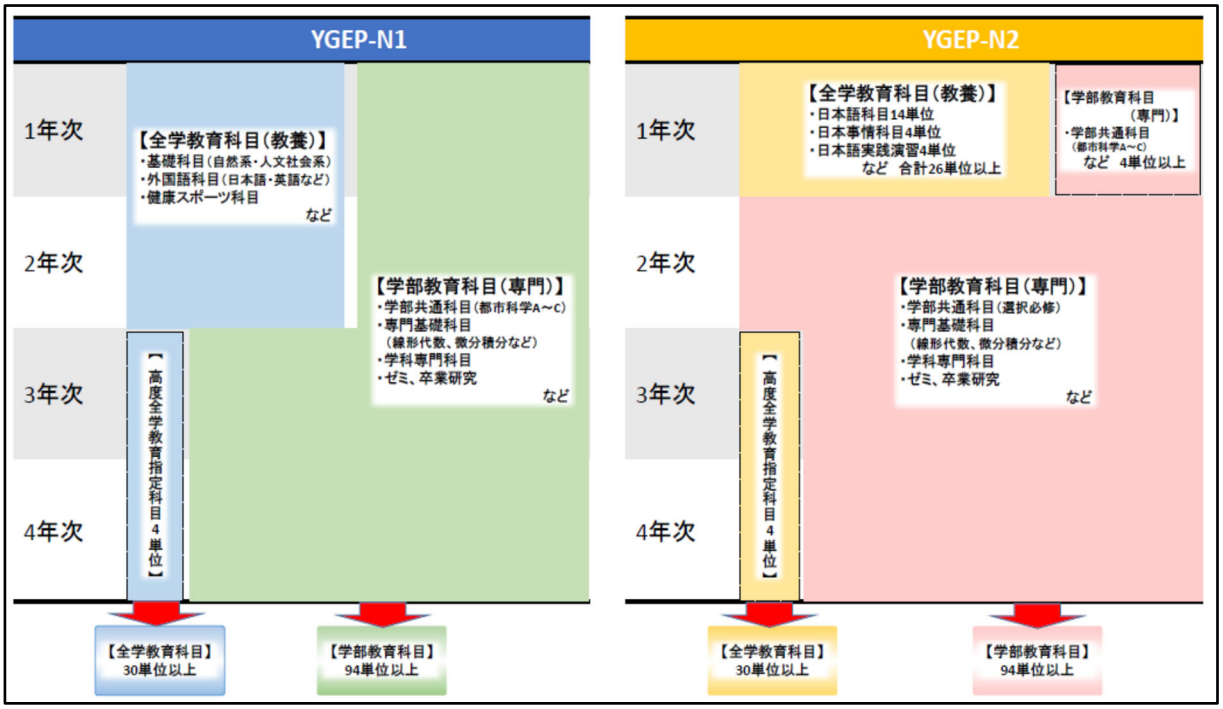
YGEP-N1 は、幅広い場面で使われる日本語を理解することができ、日本語での大学の講義も理解できる方（日本語能力試験N1相当）を対象としたコースです。日本人学生と同じカリキュラムを履修して 4年間で卒業します。（※日本語能力試験N1合格の必要はありません。）

コース②【YGEP-N2】

（設定学科：都市基盤学科、環境リスク共生学科）

YGEP-N2 は、日常会話程度の日本語であれば十分に理解できるが、日本語で大学の講義を受けるには不安がある方（日本語能力試験N2相当）を対象としたコースです。入学後1年間は、日本語や日本事情に関することを中心に勉強し、日本語で専門科目を勉強するための準備を行います。2年次からは、日本人学生と一緒に専門科目を履修して 4年間で卒業します。（※日本語能力試験N2合格の必要はありません。）

＜YGEP-N1・N2教育カリキュラムイメージ図＞



1．募集人員

学科	YGEP-N1	YGEP-N2
建築学科	YGEP-N1渡日入試と合わせて　2名	
都市基盤学科	YGEP-N1渡日入試と合わせて　8名	
環境リスク共生学科	YGEP-N1渡日入試と合わせて　6名	

＊出願できるのは、1つの学科のみです。

＊都市科学部YGEP-N1（渡日入試）とYGEP-N1,N2（渡日前入試）の併願はできません。

＊選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2．出願資格

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年（2023年）3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの

(2) 次の資格のいずれかを授与された者

①スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

②ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格

③フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格

④グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル資格）[3科目以上合格（評価E以上）していること]

(3) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、NEASC、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び令和5年（2023年）3月31日までに修了する見込みの者

※外国において学校教育における12年の課程とは地理的、場所的に外国で、原則として、

その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、修了により大学への受験資格を得られることを要します。

【要件】

次の(1)から(4)のすべてに該当する者

(1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する若しくは取得できる者

(2) 令和4年（2022年）6月実施又は令和4年（2022年）11月実施の日本留学試験を日本国外で受験し、かつ各学科が指定する別表の要件を満たしている者

(3) 令和2年(2020年)11月以降に実施されたTOEFL iBT（Home Editionおよびペーパー版テスト(Paper Edition)を含みます。Test Dateスコアを採用します。)、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)のいずれかの成績証明書を提出できる者

(4) 日本国外に在住している者

＊日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置された教育施設を卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜に該当しないので注意してください。

ただし、【基礎資格】(2) に該当する者は出願できます。

別表＜日本留学試験等の受験を要する科目等＞　◎→必修　○→選択

受験を要する教科・科目等 ＼ 学科名	日本留学試験											英語科目への対応
	出題言語の指定		日本語	理科				数学			総合科目	
	英語	日本語		物理	化学	生物	選択	コース1	コース2	どちらでも可		
建築学科		◎	◎	◎	○	○	化学、生物から1科目		◎			令和2年（2020年）11月以降に実施されたTOEFL iBT、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)を受験した者
都市基盤学科		◎	◎	◎	○	○	化学、生物から1科目		◎			
環境リスク共生学科		◎	◎	○	○	○	物理、化学、生物から2科目		◎			

（注1）在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。

（注2）日本留学試験の受験票のコピーは、令和4年（2022年）6月実施又は令和4年（2022年）11月実施分を提出してください。

（注3）TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)の成績証明書は、16ページを参照してください。なお、TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)の成績証明書は受験してから交付までに相当期間を要するので、出願期間に留意のうえ、早めに準備してください。（出願期間内に必着です。）

３．出願手続

出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに提出してください。

出願期間：令和4年（2022年）11月3日（木）～ 9日（水）

出願方法：郵送受付【日本国外に在住している志願者に限る】

a. 必要書類を横浜国立大学ウェブサイト

(https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html)からダウンロードし、所要事項を記入したうえでEMS（国際スピード郵便）及び国際宅配便等の配達記録が残される方法で送付してください。

b. 原則として、出願受付最終日（令和4年（2022年）11月9日（水））までに到着しなかったものについては、受理できません。

c. 出願書類は日本国外から発送すること。日本国内から発送された出願書類は受理しません。

d. 出願書類発送に係る費用はすべて志願者が負担してください。

e. 出願する時は、１つの封筒に複数名の出願書類を入れず、志願者ごとに別々で発送してください。

下表の出願書類のうち、「①志願票」、「②受験票」、「⑤日本留学試験受験票のコピー」、「⑨入学検定料の支払い完了通知」、以上4点をPDFファイルにして、出願期間内に都市科学部学務係（E-mail:cus.jimu@ynu.ac.jp）宛てに送付してください。

出願書類等：

※提出できる書類は、日本語又は英語のものです。日本語又は英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館又は国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語又は英語）を添付してください。

提出書類等	摘要
① 志願票	本学所定の用紙に必要事項を日本語で記入し、出願日前3ヶ月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4㎝×横3㎝）を所定欄に貼り付けてください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼り付けてください。 母国の住所・学歴は英語で記入しても構いません。
② 受験票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。また、志願票に貼り付けたものと同一の写真を所定欄に貼り付けてください。
③ 卒業（修了）証明書等	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2)①により出願する者は、国際バカロレアの資格証書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(2)②により出願する者は、アビトゥアの一般的大学入学資格証明書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(2)③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格証書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(2)④により出願する者は、GCEA レベル資格証明書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、修了証明書又は修了見込証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。**（コピー不可）**

④	成績証明書等	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の成績証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの成績証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの成績評価証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格試験成績証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2)④により出願する者は、GCEA レベル成績評価証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(3) により出願する者は、成績証明書を提出してください。**（コピー不可）**
⑤	日本留学試験受験票のコピー	令和4年（2022年）6月実施又は令和4年（2022年）11月実施の日本留学試験の受験票の**コピー**を提出してください。

TOEFL iBT、 TOEIC(L&R) 又は ⑥ IELTS (Academic Module) の成績証明書の**本紙**	次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。 ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合 令和2年（2020年）11月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを試験実施機関 EDUCATIONAL TESTING SERVICE(ETS)から直接横浜国立大学に送付する手続をしてください。横浜国立大学のコード番号は 0410 です。出願期間内に必着するよう早めに手続をしてください。 ※令和4年(2022年)10月以降に直送手続きを行った場合は Official Score Report の送付手続に加え、出願書類として ①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書類(送付手続完了時の画面のコピーなど）と、 ②受験者本人用スコア（Examinee Score Report）のコピーを必ず提出してください。 ※TOEFL-ITP（団体向けテスト）のスコアについては、受付できません。 ※TOEFL iBT は Test Date スコアを採用します。 ※TOEFL iBT は Home Edition およびペーパー版テスト(Paper Edition)を含みます。 イ TOEIC(L&R)の成績証明書を提出する場合 令和2年（2020年）11月以降に実施された TOEIC(L&R)受験結果「Official Score Certificate」（公式認定証）を提出してください。（ただし、ウェブサイトからダウンロードしたものは受付できません。）名称の異なる成績証明書を提出する場合は都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）に事前に相談してください。IP テスト(団体特別受験制度)によるスコアレポート(個人成績表)は、受付できません。 最終的にスコア証明書の提出が必要ですが、スコア証明書が出願期間内に提出できない場合で、出願者からの申請があった場合（様式任意）に限り、令和4年（2022年）11月17日(木)までに届いた正式なスコアは受理します。 ウ IELTS(Academic Module)の成績証明書を提出する場合 令和2年（2020年）11月以降に実施された IELTS(Academic Module)のスコア（Test Report Form）を試験実施機関から直接横浜国立大学に送付する手続をしてください。出願期間内に必着するよう早めに手続をしてください。

<table>
<tr>
<td>⑦
ビデオレター
（2種類）</td>
<td>
次の2つのテーマについて、それぞれ120秒のビデオレターを1本ずつ作成して、これら2つのビデオファイルを記憶媒体（USBメモリー、SDメモリー）に<u>ファイル形式をmp4</u>で保存して送付してください。
<table>
<tr><td>テーマ①</td><td>自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価</td></tr>
<tr><td>テーマ②</td><td>志望理由、これまでの学習の取り組み、
将来の目標と進路等</td></tr>
</table>
注意事項
・スピーチは日本語で行ってください。
・メモ用紙等の発表原稿は一切見てはいけません。
・カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。
・撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。
・ビデオファイルのファイル名には、それぞれテーマ①とテーマ②のビデオであることがわかるような名前をつけてください。
・ファイル形式はmp4としてください。
</td>
</tr>
<tr>
<td>⑧
志望理由書
【建築学科志願者のみ】</td>
<td>建築学科を志望する理由を日本語1,000字程度で作成してください。</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨
入学検定料</td>
<td>
払込金額　5,000円
払込済を証明する書類として、支払い完了通知のメール画面を印刷したものを送付してください。
※払込方法等の詳細は、19ページ「5. 入学検定料」を参照。
</td>
</tr>
<tr>
<td>⑩
居住地を証明する公的な書類等</td>
<td>
日本国外における居住地を証明する公的な書類等の志願者本人の住所を確認できる証明書の本紙を提出してください。
ただし、本紙が1つしかない場合など、提出後に本紙の返却が必要となる書類の場合は、写しの提出でも構いません。
</td>
</tr>
</table>

<table>
<tr>
<td>⑪ 国際返信切手券</td>
<td>
受験票を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要分を提出してください。
<table>
<tr><th>地域</th><th>国際返信切手券
必要枚数</th><th>日本円料金</th></tr>
<tr><td>中国・韓国・台湾</td><td>12枚</td><td>1,450円</td></tr>
<tr><td>アジア
（中国・韓国・台湾を除く）</td><td>15枚</td><td>1,900円</td></tr>
<tr><td>オセアニア・カナダ・メキシコ・中近東・ヨーロッパ</td><td>25枚</td><td>3,150円</td></tr>
<tr><td>米国
（グアム等海外領土含む）</td><td>30枚</td><td>3,900円</td></tr>
<tr><td>中南米（メキシコを除く）・アフリカ</td><td>28枚</td><td>3,600円</td></tr>
</table>
※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。
</td>
</tr>
</table>

４．出願にあたっての注意事項

(1) 志願票及び受験票の※欄の箇所は記入しないでください。

(2) 出願できるのは、１つの学科のみです。

(3) 都市科学部YGEP-N1（渡日入試）とYGEP-N1,N2（渡日前入試）の併願はできません。

(4) 志願票には、日本留学試験の受験番号を必ず記入してください。

(5) 志願票連絡先の欄には、大学からの通知が確実に届く宛先（E-mailアドレス）を明記してください。

(6) 出願後の志望先及び書類内容の変更は認めません。出願にあたっては、提出書類に記入漏れや誤りがないか十分注意してください。

(7) **出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。**なお、受理された出願書類等は原則として返却しません。

(8) 出願書類郵送に係る費用はすべて志願者が負担してください。

(9) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。

(10) 出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号又は国際宅配業者の追跡番号等で確認してください。

(11) 出願後に現住所・連絡先などを変更した場合は、必ず届け出てください。

(12) この募集要項で記述されている期日及び時間はすべて日本標準時とします。

5．入学検定料

(1) 入学検定料の払込について

① **払込金額：5,000円**

② **払込期間：**

令和4年（2022年）10月1日（土）～11月7日（月）23：00（日本時間厳守）

③ **払込方法：**

下記URLより、教育機関向けの国際的な送金サービス「Flywire」を利用し、クレジットカードもしくは銀行振込により払うことが可能です。

https://www.flywire.com/pay/ynuni/

利用に際しては、Flywireのウェブサイトを確認し、不明な点があればサポートデスクまでお問い合わせください。

Flywire ウェブサイト： https://www.flywire.com

Flywire サポートデスク： https://www.flywire.com/support

※払込時に別途必要な払込手数料は、志願者の本人負担となります。

※学籍番号/受験番号欄には、検定料支払い時は「0」を入力してください。

※「支払い完了通知のメール画面を印刷したもの」を出願書類に同封してください。

(2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

①入学検定料の返還請求ができるもの

ア．入学検定料を払い込んだが横浜国立大学都市科学部「YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1・N2私費外国人留学生入試（渡日前入試)」に出願しなかった場合

イ．入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ．出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

②外国送金に関する注意点

※1　日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

※2　返還金については、送金手数料が、返還額を上回った場合は返還いたしませんのでご留意ください。

③返還請求の方法

上記（2）①のア、イ、ウに該当する者は、都市科学部学務係（cus.jimu@ynu.ac.jp）にE-mailで連絡してください。連絡後に手続きについてご案内いたします。

6．入学者選抜方法

入学者の選抜は、高等学校等の成績証明書、日本留学試験の成績、TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)の成績証明書、ビデオレター（日本語）の内容、志望理由書【建築学科】、インターネット面接等を総合的に評価して行います。

インターネット面接は30分以内で日本語により行います。志望動機に関する質疑の他、数学・理科に関する基礎的な学力を問う場合があります。

7．受験上の注意及び事前準備

(1) 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験した場合、不正行為とみなし受験を無効とします。

(2) 試験の公平性を損なう行為があった場合は、不正行為となることがあります。

(3) 現地のインターネット環境等により本人確認が困難で改善の余地がない場合、面接を無効とすることがあります。この場合、インターネット面接は得点とせず書類審査のみで判定します。

(4) インターネット面接は原則、通信アプリ Zoom のサービスを利用して行いますので、受験者は高速のインターネット環境で WEB カメラとマイクを備えたコンピュータやタブレット端末が利用できる必要があります。

(5) **令和4年（2022年）12月14日（水）～ 16日（金）に通信テストを行います。**時間帯は別途文書でお知らせしますので令和4年（2022年）12月13日（火）までには通信環境が整った状態にしておいてください。通信テストでは、大学側から通知する Zoom のミーティングに受験者がアクセスしてください。

(6) インターネット面接は、面接員数名に対し受験者1名で行いますので、周囲には誰もいない環境を整えてください。

(7) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。

①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。

②試験時間中に携帯電話等の電子機器類や定規・辞書等の補助具及びイヤホンを使用すること（使用を許可された場合を除く）。

(8) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(7)と同じです。

①試験時間中に、携帯電話等の電子機器類や定規・辞書等の補助具及びイヤホンをカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること（使用を許可された場合を除く）。

②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。

④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(9) 出願書類に虚偽の記載があった場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

８．試験期日

令和4年（2022年）12月24日（土）

※志願者数によっては令和4年（2022年）12月26日（月）に試験を実施する場合があります。

面接日時は令和4年（2022年）12月1日（木）以降に通信テストの詳細とともに文書で通知します。令和4年（2022年）12月19日（月）までに面接日時の通知がない場合は、以下までお問い合わせください。

横浜国立大学都市科学部学務係　E-mail：cus.jimu@ynu.ac.jp

９．合格者発表

令和5年（2023年）1月18日（水）

本学ウェブサイト（https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html）に合格者受験番号を掲載します。

※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格発表日から概ね1週間程度とします。

※ 個別に合否結果のお知らせはいたしません。

※ 電話やE-mailによる合否の問い合わせには一切応じません。

１０．入学手続

合格通知を受けた者は、郵送（EMS等）により、以下の期間内（必着）に入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

令和5年（2023年）1月19日（木）～2月8日（水）

【郵送受付】令和5年（2023年）2月8日（水）必着

※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を送付します。入学手続の詳細は、同封

の書類で確認してください。

入学手続時に必要な費用	入学料　282,000 円〔現行〕
入学後に必要な費用	授業料　半期分267,900 円〔現行〕(年額535,800 円)

注1　入学料及び授業料は、改定される場合があります。

注2　在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

注3　入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

注4　入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP受験料(必修英語科目の習熟度別クラス編成および単位認定に利用)、校友会費・同窓会費の納付についてのご案内を、入学手続き関係書類に同封してお知らせします。

(2)　入学手続に関する留意事項

①合格者が、期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。

②上記(1)で入学手続を完了した者が、特別な理由により入学を辞退する場合は、「入学辞退願」(本学所定の様式)を令和5年(2023年)3月31日までに横浜国立大学長に提出し、その許可を得た場合に限り認められます。(令和5年(2023年)4月1日以降に「入学辞退願」を提出しても入学辞退は認められません。退学の手続が必要となります。)

③**<u>合否判定の結果、特に優秀な成績の者は「特待外国人留学生」として、授業料の一部あるいは全額が免除となります。</u>詳細は24ページ「12．渡日前入試合格者を対象とした特待外国人留学生制度について」を確認してください。**

11．障がい等のある入学志願者の事前相談について

心身の障がい等(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他)により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の(1)～(3)の内容を確認したうえで、下記の様式例を参考にして事前相談申請書を作成し、都市科学部学務係へE-mailで提出してください。

(1)原則として出願前に申し出てください。事前相談をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。

(2)出願受付後でも相談を受け付けます。不慮の事故などにより配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。

(3)相談の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までに配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

事前相談申請書様式例（A4判縦））

令和　年　月　日

横浜国立大学長　殿

フリガナ
氏　　名
生年月日
住　　所
電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1．志願する学部・学科・課程・コース・教育プログラム
2．出願を予定している入試
3．障がい等の種類・程度
4．受験上の配慮を希望する事項・内容
5．修学上の配慮を希望する事項・内容
6．出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容　※期末試験等についても記入
7．その他

（添付書類）医師の診断書（原本またはコピー）
その他参考資料

連絡先：横浜国立都市科学部学務係　E-mail　：cus.jimu@ynu.ac.jp

12．渡日前入試合格者を対象とした特待外国人留学生制度について

都市科学部の「渡日前入試」には、「渡日前入試」合格者の中から、成績優秀者を対象に「特待外国人留学生」として認定し、入学時から連続して 2学期間の授業料を一部あるいは全額免除する制度があります（入学料は免除されません。）。都市科学部YGEP渡日前入試合格者の成績上位50%以内の者に対して全額免除、半額免除、3割免除の順に割り当てます（ただし、免除枠には上限があるため、対象者でも不許可となることがあります）。「特待外国人留学生」の認定結果は合格発表と同時に本学ウェブサイトに掲載します。

本学ウェブサイト（https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/waiver/index.html）

また、「特待外国人留学生」の詳細については、入学手続書類送付時に該当者へお知らせします。

１３．個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

(1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付）、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う授業料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査・研究にも利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

(2) 上記（1）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

１４．学生の住居施設等について

渡日前入試に合格し、横浜国立大学に入学する場合には、大岡インターナショナルレジデンスまたは峰沢国際交流会館に優先的に入居することができます。

ただし、月額10万円を超える給付金（本学、派遣元機関からのものを含み、使途を研究に限るものを除く）を受給する学生は峰沢国際交流会館には入居できません。

大岡インターナショナルレジデンスに入居を希望する場合は、令和5年（2023年）4月入居の場合は令和5年（2023年）2月17日までに都市科学部学務係に連絡してください。

峰沢国際交流会館に入居を希望する場合は、通常の入居募集（令和5年（2023年）1月上旬～2月中旬）に応募してください（優先的に部屋を確保します）。

学生の住居施設

2023 年春季募集

※新型コロナウイルス対応のために、募集を変更または中止する場合があります。必ずウェブサイト等で最新の情報を確認してください。

1．学生寮について

横浜国立大学には学生生活をサポートする４つの学生寮があります。その中でも、日本人・外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮が３つあります。峰沢国際交流会館、常盤台インターナショナルレジデンス（IR）、大岡インターナショナルレジデンス（IR）です。また外国人留学生のための留学生会館があります。常盤台 IR と大岡 IR は民間会社が管理運営をしています。
なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

①峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩５分。日本人 222 名、外国人留学生 110 名が居住可能。
居住棟：Ａ棟(男子：１・２階 62 室、女子：３・４階 58 室)、Ｂ棟(男子棟、５階建、140 室)、Ｃ棟(女子棟、３階建、72 室)、共用棟：３階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、ロッカー、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室（流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫）、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機（B棟のみ）
共用棟	1 階	交流室、男子洗濯室（コイン式）、女子洗濯室（コイン式）、自動販売機
	2 階	事務室、ホール
	3 階	会議室、ラウンジ、ホール

1.【日本人学生】

① 入居資格：本学の学部・大学院に在学する正規生で経済的状況が本学入居基準を満たす者
＊すでに本会館に２年間入居した者は除く

② 入居期間：２年以内

③ 選考・決定方法：令和４年１０月または令和５年４月入学生および通学所要時間１時間 30 分以上のものを優先
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選
入居決定発表は一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日

④ 入居者の経費負担：電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料（月額）	共益費（月額）	合計
単身室（12 ㎡）	5,700 円	5,040 円	10,740 円

https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/

⑤ 募集要項配付・応募期間
配付：令和５年１月上旬予定
・学生支援課ウェブサイトからダウンロード　https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/
・学生支援課窓口（学生センター２階）配付または郵送請求
受付期間：令和５年２月上旬～2 月中旬　**＊出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要**

2.【外国人留学生】

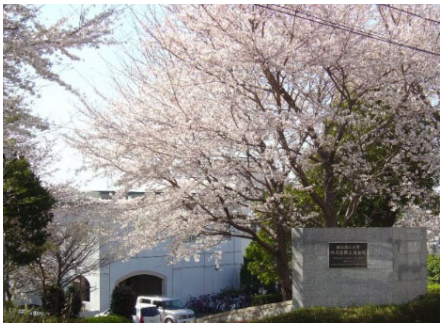
① 入居資格：本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生（令和５年４月入学予定者含む）
＊月額１０万円を超える給付金（本学、派遣元機関からのものを含む）を受給する者、および既に本会館または留学生会館に合算して２年間入居した者は除く

② 入居期間：１年以内（留学生会館と合算）
ただし、空室がある場合に限り、２年目の入居が許可される場合があります

③ 選考・決定方法：応募者多数の場合抽選　**＊詳細は外国人留学生用の募集要項を参照**
入居決定発表は２月下旬　**＊都合により変更される可能性があります**

④ 入居者の経費負担：上記【日本人学生】④と同様

⑤　募集要項配付・応募期間
配付：令和５年１月上旬開始予定
・学生支援課ウェブサイトからダウンロード　https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/
・学生支援課窓口（学生センター２階）配付
応募期間：　令和５年１月上旬～2 月中旬　**＊出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要**



②留学生会館【外国人留学生】
1981 年に開館した外国人留学生専用の寮。通学時間は約 1 時間、地下鉄「弘明寺」駅、および弘明寺商店街まで徒歩 3 分。横浜市の中心地にもアクセスしやすい。
単身室 128 室（階によって男女別、混合エリアあり）、夫婦室 10 室、家族室 10 室

居住棟	居室	ベッド、机、デスクライト、椅子、ユニットバス・トイレ、エアコン、カーテン、台所、インターネット
	共用部分	談話室、会議室、和室、学習室、図書室、洗濯室、飲み物自販機コーナー、公衆電話
	管理部分	館長・主事室、事務室、管理人室

①　入居資格：本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生（令和５年４月入学予定者含む）
＊月額１０万円を超える給付金（本学、派遣元機関からのものを含む）を受給する者は、家族帯同の場合に限り、家族室または夫婦室のみ申請可能
＊既に本会館または峰沢国際交流会館に合算して２年間入居した者は除く

②　入居期間：（単身室）１年以内（峰沢国際交流会館と合算）
ただし、空室がある場合に限り２年目の入居が許可される場合があります
（夫婦室・家族室）２年以内（峰沢国際交流会館と合算）

③　選考・決定方法：応募者多数の場合抽選　**＊詳細は外国人留学生用の募集要項を参照**
入居決定発表は２月下旬　**＊都合により変更される可能性があります**

④　入居者の経費負担：電気（全居室）とガス（夫婦室・家族室）は個人で契約してください。

部屋の種類	寄宿料（月額）	共益費（月額）	合計
家族室（42 ㎡）	11,900 円	15,800 円	27,700 円
夫婦室（33 ㎡）	9,500 円	14,380 円	23,880 円
単身室（16 ㎡）	5,900 円	9,190 円	15,090 円

https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/

⑤　募集要項配付・応募期間
配付：令和５年１月上旬開始予定
・学生支援課ウェブサイトからダウンロード　https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/
・学生支援課窓口（学生センター２階）配付
応募期間：　令和５年１月上旬～2 月中旬　**＊出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要**

③常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019 年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮。
部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ（学生 8 人が共同生活）とプライベートタイプ（完全個室）があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112 戸　(8.25～8.84 ㎡)	【共用部】リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア 【居室（個室）】ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット
	プライベート 166　戸　（16.20 ～ 16.74 ㎡）	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5 基	

① 入居資格：令和 5 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間：最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法：令和 5 年 1～2 月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料（月額）	共益費（月額）	水道光熱費（月額） ＊電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金
シェアユニット	32,500 円	6,000 円	13,200 円（税込）	55,000 円（税込）
プライベート	43,500 円	6,000 円	13,200 円（税込）	55,000 円（税込）

⑤ 募集要項配付・応募期間　令和 5 年 1 月～2 月発表予定
配付：常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト https://tokiwadai-ir.jp/

⑥ お問い合わせ先　常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所
TEL: 045-900-1451 Email: tokiwadai@japt.co.jp
〒240-0067　横浜市保土ケ谷区常盤台 79-9

https://tokiwadai-ir.jp/

④大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010 年 7 月に会館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約 1 時間。
建物 1 階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅、および弘明寺商店街まで徒歩 3 分。ワンルームは 1～4 階が男子用、5・6 階が女子用。 1K は 1～5 階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252 戸 （12.26～12.55 ㎡）	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K 室　27 戸 （28.63～28.76 ㎡）	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室 喫煙所、駐輪場、バイク置場、1F コンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2 基など	

① 入居資格：令和 5 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間：最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法：申込順（地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切）

④ 入居者の負担額　　＊詳細は令和５年１～２月頃発表

部屋の種類	賃料（月額）	共益費（月額）	入居一時金
ワンルーム	33,000 円	10,000 円＊インターネット代･水道代含	55,000 円（税込）
1K	60,000 円	7,000 円＊インターネット代含	66,000 円（税込）

（ワンルーム）：電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担
（1　　K）：電気代、ガス代、水道代は別途負担

⑤ 募集要項配付・応募期間　令和 5 年 1 月～2 月発表予定

配付：大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト http://www.int-residence.jp/

http://www.int-residence.jp/

⑥ お問い合わせ先　大岡インターナショナルレジデンス管理事務所
TEL: 045-712-8870　　Email: residence@japt.co.jp
〒232-0061　横浜市南区大岡 2-31-2

2．下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方（学生寮の入居選考から外れた者を含む）のために、横浜国立大学生活協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

https://www.univcoop.jp/ynu/index.html

・資料請求・問合先：横浜国立大学生活協同組合　〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-10
ＴＥＬ　　：０４５－３３１－５２１７
ウェブサイト：　https://www.univcoop.jp/ynu/index.html
https://sumai.ynu-coop.jp
（横浜国立大学生協 物件情報検索サイト）

https://sumai.ynu-coop.jp/

出願書類提出用ラベル

Air Mail

TO

Administration Office
College of Urban Sciences,
Yokohama National University

79-6,Tokiwadai, Hodogaya-ku,
Yokohama City, 240-8501, Japan

出願書類在中
Application for Admission Documents Enclosed

YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）
私費外国人留学生入試（渡日前入試）

志望学科	都市科学部　　学科
志望プログラム	YGEP-N1　・　YGEP-N2 ※↑どちらかに○を記入してください。
志願者	住所
	氏名

受験番号	※
氏　　名	

令和5年度(2023年度) YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1・N2

私費外国人留学生入試（渡日前入試）　出願書類等送付内訳書

【この用紙は、出願書類と一緒に提出してください】

1．各書類に不備がないことをチェック欄に「〇」印を記入して確認してください。

2．提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下 ① ～ ⑬ の順に重ねてクリップで留めてください

出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。

チェック欄	提出書類等	摘　要
	①出願書類等 送付内訳書	本用紙
	②志願票	本学所定の用紙に必要事項を日本語で記入し、出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4㎝×横3㎝）を所定欄に貼り付けてください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼り付けてください。 母国の住所・学歴は英語で記入しても構いません。
	③受験票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。また、志願票に貼り付けたものと同一の写真を所定欄に貼り付けてください。
	④卒業（修了）証明書等	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。(コピー不可) ・出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの資格証書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの一般的大学入学資格証明書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格証書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(2) ④により出願する者は、GCEA レベル資格証明書のコピーを提出してください。 ・出願資格の【基礎資格】(3) により出願する者は、修了証明書又は修了見込証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。(コピー不可)

	⑤成績証明書等	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の成績証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの成績証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの成績評価証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格試験成績証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(2) ④により出願する者は、GCEA レベル成績評価証明書を提出してください。**（コピー不可）** ・出願資格の【基礎資格】(3) により出願する者は、成績証明書を提出してください。**（コピー不可）**
	⑥日本留学試験 受験票のコピー	令和4年（2022年）6月実施又は令和4年（2022年）11月実施の日本留学試験の受験票のコピーを提出してください。
	⑦TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS (Academic Module)の成績証明書の本紙	提出する書類について、該当する欄に〇を記入してください。

チェック欄		
	TOEFL iBT	出願期間内に Official Score Report が到着するよう、令和4年（2022年）9月以前に直送手続済みです。
	TOEFL iBT	令和4年（2022年）10月以降に直送手続きを行ったため、出願書類として、 **①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書類（送付手続完了時の画面のコピーなど）と、②受験者本人用スコア（Examinee Score Report）のコピー**を提出します。
	TOEIC (L&R)	「Official Score Certificate」（公式認定証）を提出します。
	IELTS (Academic Module)	出願期間内に Test Report Form が到着するよう直送手続済みです。

<table>
<tr><td></td><td>⑧ビデオレター（2種類）</td><td>次の 2 つのテーマについて、それぞれ 120 秒のビデオレターを 1 本ずつ作成して、これら 2 つのビデオファイルを記憶媒体（USB メモリー、SD メモリー）にファイル形式を mp4 で保存して送付してください。
<table><tr><td>テーマ①</td><td>自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価</td></tr><tr><td>テーマ②</td><td>志望理由、これまでの学習の取り組み、将来の目標と進路等</td></tr></table>注意事項
・スピーチは日本語で行ってください。
・メモ用紙等の発表原稿は一切見てはいけません。
・カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。
・撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。
・ビデオファイルのファイル名には、それぞれテーマ①とテーマ②のビデオであることがわかるような名前をつけてください。
・ファイル形式は mp4 としてください。</td></tr>
<tr><td></td><td>⑨志望理由書
【建築学科志願者のみ】</td><td>建築学科を志望する理由を日本語1,000字程度で作成してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>⑩入学検定料</td><td>払込金額　5,000円
払い込み済みを証明する書類として、支払い完了通知のメール画面を印刷したものを送付してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>⑪居住地を証明する公的な書類等</td><td>日本国外における居住地を証明する公的な書類等の志願者本人の住所を確認できる証明書の本紙を提出してください。
ただし、本紙が 1 つしかない場合など、提出後に本紙の返却が必要となる書類の場合は、コピーの提出でも構いません。</td></tr>
</table>

	⑫国際返信切手券	受験票を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要分を提出してください。

地域	国際返信切手券 必要枚数	日本円料金
中国・韓国・台湾	12枚	1.450円
アジア （中国・韓国・台湾を除く）	15枚	1,900円
オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	25枚	3,150円
米国 （グアム等海外領土含む）	30枚	3,900円
中南米（メキシコを除く）・アフリカ	28枚	3,600円

＊日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。

＊英文以外の証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付してください。

志願票　記入上の注意

・黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。

・※欄は記入しないでください。

・誤記入、記入漏れのないようにしてください。

・年号は西暦、固有名詞はすべて正式名称を記入してください。

・書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。

・写真欄には、縦4㎝×横3㎝、出願前3ヶ月以内に撮影した顔写真を枠に合わせて貼り付けてください。

・住所・電話番号・E-mailについては、2022年11月～2023年3月までの期間において確実に連絡を取ることができる連絡先を記入してください。

・YGEP-N1は、建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科で募集を行います。

・YGEP-N2は、都市基盤学科、環境リスク共生学科のみで募集を行います。

【「出願資格」記入上の注意事項】

・幼稚園、保育園教育は含まれません。

・いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれます。

・「飛び級」や「繰上げ卒業」等の事実があれば、特記事項欄にその旨を記入してください。

・「取得資格・職歴」がある場合は、特記事項欄にその旨を記入してください。

・記入欄に書ききれないときは、適当な別紙を添付し記入してください。

令和5年度(2023年度)
横浜国立大学都市科学部　YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1・N2
私費外国人留学生入試（渡日前入試）　志願票

受験番号	※	志望学科	学科

志望教育プログラム

YGEP-N1　・　YGEP-N2

↑どちらかに〇を記入してください。

写真欄
縦4㎝×横3㎝
この枠に合わせて貼り付けください

日本留学試験受験番号記入欄											
	＊					＊					

（2022年6月または11月実施の日本留学試験の受験番号を記入してください）

氏名	(フリガナ)				国籍	
	日本語					
	自国語				コード	※
	ローマ字	Family name		First name		
生年月日		年　月　日	性別	男・女	母国語	
連絡先	志願者	〒　－		電話　（　）－（　）－（　）		
		住所				
		E-mail（第１）:				
		E-mail（第２）:				
	父母等連絡人	氏名		続柄		
		〒　－		電話　（　）－（　）－（　）		
		住所				

次のページにつづく

【次のページも記入してください】

氏　名		受験番号	※

出願資格

・ 必ず記入してください。

・ 入学年月・卒業年月欄では、入学・卒業等該当箇所に〇をつけてください。

	区分	学校名	学校所在国名及び都市名	入学年月（西暦）	卒業年月（西暦）	修学年数
学歴	小学校（初等教育）			年　月 入学	年　月 卒業・中退	
				年　月 入学・編入	年　月 卒業・中退	
				年　月 入学・編入	年　月 卒業・中退	
	中学校・高等学校（中等教育）			年　月 入学	年　月 卒業・中退	
				年　月 入学・編入	年　月 卒業・中退	
				年　月 入学・編入	年　月 卒業・中退	
	大学（高等教育）			年　月 入学	年　月 卒業・中退	
				年　月 入学・編入	年　月 卒業・中退	
	大学入学資格検定試験等	国際バカロレア資格	年　月　取得・取得見込み			
		アビトゥア資格	年　月　取得・取得見込み			
		バカロレア資格（フランス共和国）	年　月　取得・取得見込み			
		GCEA レベル資格（3科目以上合格（評価E以上））	年　月　取得			
	特記事項					

記入上の注意

- 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- 志望する学科を記入し、志望する教育プログラムに「○」を記入してください。
- 写真欄には、出願前3ヶ月以内に撮影した、縦4㎝×横3㎝の顔写真を枠に合わせて貼り付けしてください。
- 志願票（別紙）と受験票には同一の写真を貼り付けてください。（写真の裏面へ氏名を記入してください）
- ※欄には記入しないでください。

令和5年度（2023年度）　横浜国立大学　都市科学部

YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）-N1・N2

私費外国人留学生入試（渡日前入試）

受験票

受験番号	※
志望学部	**都市科学部**
志望学科	学科
志望教育プログラム	YGEP-N1　・　YGEP-N2 ↑　どちらかに○を記入してください。
フリガナ	
氏名	

写真欄

縦4㎝×横3㎝

この枠に合わせて貼り付けください

氏名　：	受験番号：※

志望理由書　　※欄は記入しないでください。　　20 × 20

氏名（しめい）　：	受験番号（じゅけんばんごう）：※

20 × 20

氏名（しめい）　：	受験番号（じゅけんばんごう）：※

20 × 20

問い合わせ先

横浜国立大学都市科学部学務係

〒240-8501　横浜市保土ケ谷区常盤台79-6

［窓口取扱時間］8:30～12:45，13:45～17:00

土日・祝日・夏季休業日（8月12日～18日）及び年末年始（12月28日～1月3日）を除く。

TEL　：+81-45-339-3124、4463

E-mail：cus.jimu@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。